



## ◆ 他者との関わり的重要性 ◆

校長 藤田 守弘

「人は人によって磨かれる」という言葉があります。人は他者から影響を受け、自分を磨くことで成長するということです。自分一人ではできないことも、仲間と学び合い、励まし合って取り組むことによりできるようになっていきます。

子どもたちは、その関わりの中で互いに影響を受け合いながら成長していきます。集団で生活する中では、互いに我慢しなければならないこともあります。学級でみんなと活動するときに、様々な意見の中から何をするのかを決めなければなりません。また、誰もがその意見と同じとは限りません。ある意味、みんなの意見が同じで一緒に活動することが、意外に難しいことかもしれません。

しかし、自分のためだけでなく、みんなのために力を合わせて頑張ることで、一人では味わえなかった充実感や所属感を味わうことができます。また、他者のことを考えて行動する仲間意識も育まれます。

また、家庭や地域の方々との関わりも、子どもたちに大切なものを与えてくれます。自分が大切にされていることによる他者への信頼感、守られていることによる安心感や自己肯定感などは、子どもたちにとって未来を拓く、そして社会をたくましく生きていくための大きな柱となります。今後、多くの地域や保護者及び、学校関係者の訪問を繰り返し広げていきたいと考えています。

子どもたちは、人との関わりによって磨かれ、成長していきます。この時期に、どんな人に出会い、どんな経験をするのかは、とても大切なことです。今後も、すべての教育活動を通じて、子どもたちに多様な「人」と対話し、協働する力を育ててまいります。皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

[学校教育目標]

# すべての子どもたちが主体的に学び続け 人間性豊かに生きる子どもの育成

進んで学ぶ子ども

たくましい子ども

思いやりのある子ども

## 小中合同引き渡し訓練



6月11日（水）に、「田布施町内で強い地震が発生し、児童の安全を考慮するため」という想定のもとに小中合同引き渡し訓練を実施しました。昨年度の引き渡し訓練の経験も生かされ、個人カードの画像提示、担任と児童による確認が行われ、児童クラブの指導員さんと連携し、安全かつ確実に児童を引き渡すことができました。いのちを守るために、引き渡しの方法とともに、すぐに引き取りに行けない状況の場合どうするのか等、有事の際の避難行動について、ご家庭で話をしていただけただけなら幸いです。訓練へのご協力ありがとうございました。

## 第2回学校運営協議会（児童・保護者・地域の方・教職員による熟議）



6月12日（木）に、第2回学校運営協議会を行いました。今年度のチャレンジ目標を達成していくために学校・家庭・地域でどのような取組ができるかについて話し合いました。学校からは、5、6年生児童の代表者と全教職員が参加しました。保護者や地域の方とともに、自分の考えをしっかりと書き、伝える姿に頼もしさを感じるとともに参加して下さった保護者や地域の方に感謝の気持ちでいっぱいになりました。この会で出た意見を参考にしながら、チャレンジ目標を下支えする取組を、すぐにできることから実践していきたいと思えます。

## 給食試食会（1年生）・参観日・学校保健安全委員会



6月19日（木）に、1年生保護者対象の給食試食会、参観日、学校保健安全委員会を実施しました。参観日、給食試食会に多くの方がご参加いただきありがとうございました。学校保健安全委員会には、5、6年生児童が参加し、保護者の方とともにインターネット上の危険や望ましい関わり方について学ぶことができました。